



稲沢市

東部版

洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップについて

このマップは、日光川・新川流域の河川や庄内川、及び木曽川の支川が大雨によって増水し、堤防からあふれたり堤防が壊れて氾濫した場合に想定される浸水の状況や洪水時の避難所など市民の皆さんの避難に役立つ情報をわかりやすくまとめたものです。

マップの作成方法

●このマップは各流域の想定最大規模降雨(1000年に1回程度発生する確率の大雨)に対するシミュレーションの結果をすべて重ね合わせて作成したものです。

日光川流域: 令和7年3月に愛知県が公表した洪水浸水想定区域図 24時間総雨量 713mm
庄内川流域: 令和2年3月に国が公表した洪水浸水想定区域図 24時間総雨量 578mm
新 川流域: 令和6年11月に愛知県が公表した洪水浸水想定区域図 24時間総雨量 751mm
郷瀬川流域: 令和6年11月に愛知県が公表した洪水浸水想定区域図 24時間総雨量 790mm

●マップに表示した浸水の広がる範囲や深さは、川の堤防を決壊させた地点での浸水範囲の計算結果を重ね合わせ、最大となる浸水の深さを選び、色分けして表示しています。

マップの活用法

このマップを活用し、日頃から家庭や地域で水害やその際の避難の方法について話し合ひましょう。

- 自分の住んでいるところがどれくらい浸水する可能性があるのかを知っておきましょう。
 - 最寄りの避難所を確認しましょう。
 - 避難所に行くのにどのような経路があるか調べましょう。
 - このマップはホームページでも見ることができます。
- 詳しくは以下のURLもしくは右のQRコードから確認してください。
〈URL〉<http://www2.city.inazawa.aichi.jp/hazardmap/>



マップの見方と注意事項

マップに示した浸水の広がる範囲や深さは、計算結果によるものであり、雨の降り方によっては、浸水の想定されていない地域においても浸水したり、想定される深さが実際の深さとは異なる場合があります。

官公庁施設一覧

番号	施 設 名	所 在 地	電話番号
3	明治市民センター※	中野宮町48番地	0587-36-1074
5	大里西市民センター※	奥田中切町32番地1	0587-32-2001
6	大里東市民センター※	六角堂西町二丁目1番地	0587-23-7770
7	下津市民センター※	下津高戸町58番地	0587-23-0771
8	稲沢市民センター※	稲葉二丁目11番5号	0587-24-1810
9	小正市民センター※	治郎丸白山町35番地1	0587-21-8000
10	稲沢市役所	稲府町1番地	0587-32-1111
11	消防本部 消防署	船橋町鯉坪321番地1	0587-22-0119
12	消防署 稲沢東分署	井之口沖/田町37番地	0587-21-2255

※自主避難所として使用可

避難所一覧

番号	施 設 名	所 在 地	電話番号
1	稲沢中学校	正明寺二丁目1番1号	0587-32-2168
4	大里中学校	奥田寺切町69番地	0587-32-2036
5	治郎丸中学校	治郎丸柳町1番地1	0587-21-4233
6	稲沢西中学校	稲沢町前田365番地10	0587-23-1311
7	大里東中学校	日下部北町三丁目68番地	0587-23-2021
8	稲沢東小学校	長野六丁目50番地	0587-32-0044
9	稲沢西小学校	稲葉五丁目9番1号	0587-21-1047
10	清水小学校	清水寺前町126番地	0587-36-0401
12	国分小学校	矢合町三島屋敷3440番地	0587-36-2119
15	大里西小学校	奥田計用町107番地	0587-32-2032
16	大里東小学校	日下部北町一丁目27番地	0587-32-2009
17	下津小学校	下津ふじ塚町83番地	0587-32-7612
18	大塚小学校	大塚北九丁目68番地	0587-21-5955
19	稲沢北小学校	稲島三丁目58番地	0587-23-1555
20	高御堂小学校	高御堂十丁目3番1号	0587-23-2020
21	小正小学校	小池正明寺町東川田4100番地	0587-23-2424
22	総合体育館	朝府町5番1号	0587-23-2944
23	勤労福祉会館 多目的ホール	朝府町5番1号	0587-23-2944
24	稲沢緑風館高等学校	平野町加世11番地	0587-32-3168
25	旧稲沢東高等学校	大塚南六丁目33番地	
26	名古屋文理大学	正明寺三丁目114番地	0587-24-5111
	文化フォーラム(稲沢市民会館)小ホール		

地図の見方

-----	市町村界
■	官公庁施設
🏠	避難所
🏥	医療機関
⚠️	冠水しやすい危険な箇所 (地下道・高架下)
—	国道・県道
■	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

洪水により水の浸かる深さ

5m～10m未満の区域
3m～5m未満の区域
0.5m～3m未満の区域
0.5m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

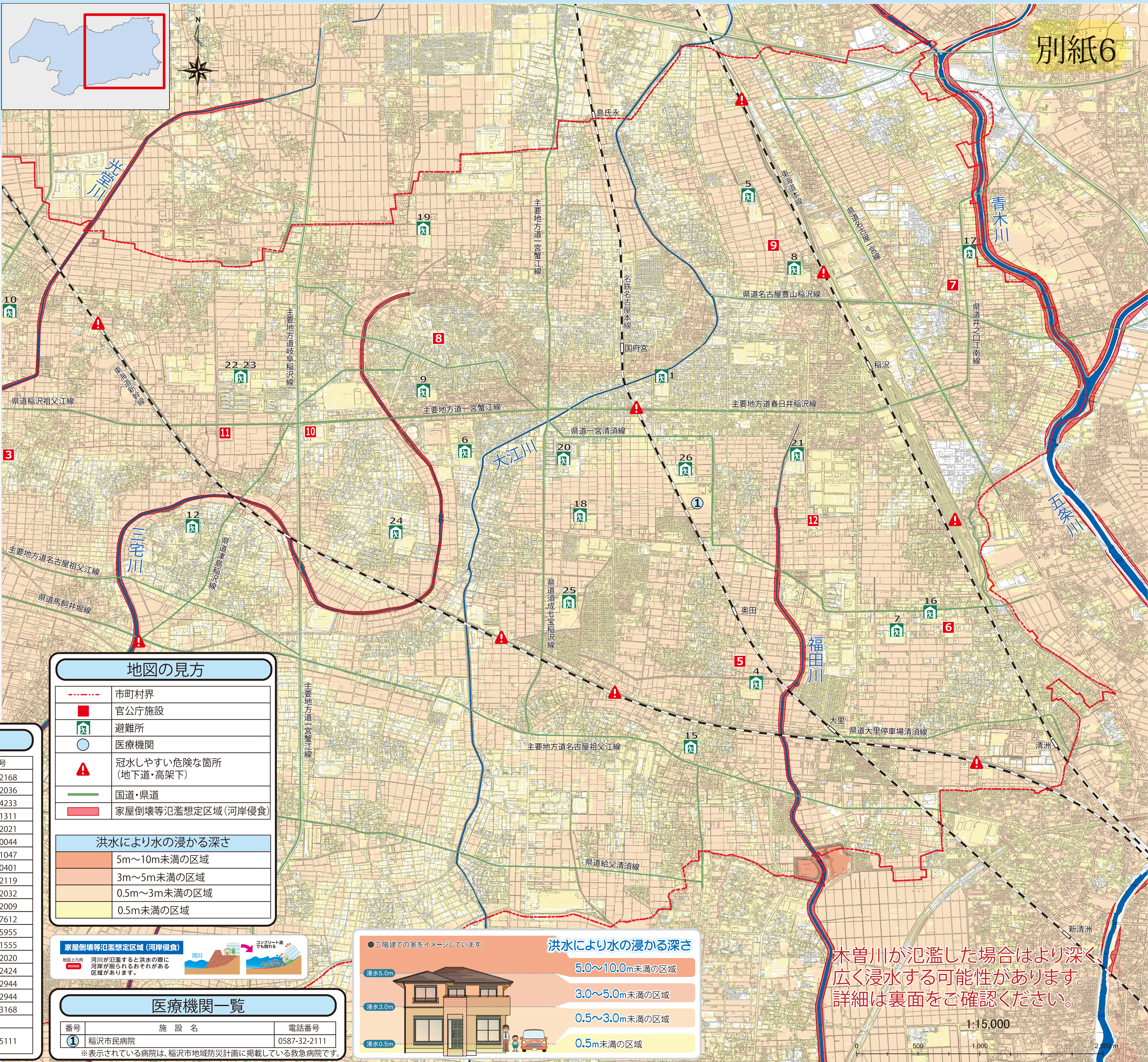
地図上凡例
河川が氾濫すると洪水の際に河岸が崩れるおそれがある区域があります。

医療機関一覧

番号	施 設 名	電話番号
①	稲沢市民病院	0587-32-2111

※表示されている病院は、稲沢市地域防災計画に掲載している救急病院です。

別紙6



木曽川が氾濫した場合はより深く、
広く浸水する可能性があります。
詳細は裏面をご確認ください。

1:15,000

稲沢市 東部版

洪水ハザードマップ

緊急時の連絡先を記入しておきましょう。

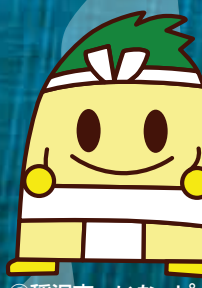
お名前 (家族・学校・職場など)	電話番号	お名前 (家族・学校・職場など)	電話番号

洪水ハザード
マップで
確認しよう

洪水時に
得られる
情報は？



家は
大丈夫かな？



稲沢市役所 治水課・防災安全課
TEL.0587-32-1111

令和7年6月修正

「我が家の防災情報」を記入しよう！



大雨等による洪水氾濫によって、皆さんが避難しなければならぬ時に慌てることなく行動できるように、事前に「いつ」「何を」しなければならぬのかを、この用紙に記入し「我が家の防災情報」をつくらせて再確認しておきましょう。

ステップ1 我が家に起こりうる災害のリスクを確認してください。
裏面と右下の図で確認してください。

ステップ2 避難所の位置を確認してください。



我が家の浸水の深さ (裏地図面の着色から該当する欄に○を付ける)			
0.5m未満	0.5m～3.0m	3.0m～5.0m	5.0m～10.0m未満

我が家の近くにある危険箇所 (家の近隣の危険箇所○を付ける) (その他は思いついた事を記入)		
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)	その他

近隣の避難所 (記入して再確認してください)		
避難所名	連絡先	注意すること

近隣の水位観測所 (記入して再確認してください)		
河川名	観測所名	気を付けておくこと
最も近い観測所		
木曽川の観測所	木曽川 起水水位観測所 祖父江水位観測所	

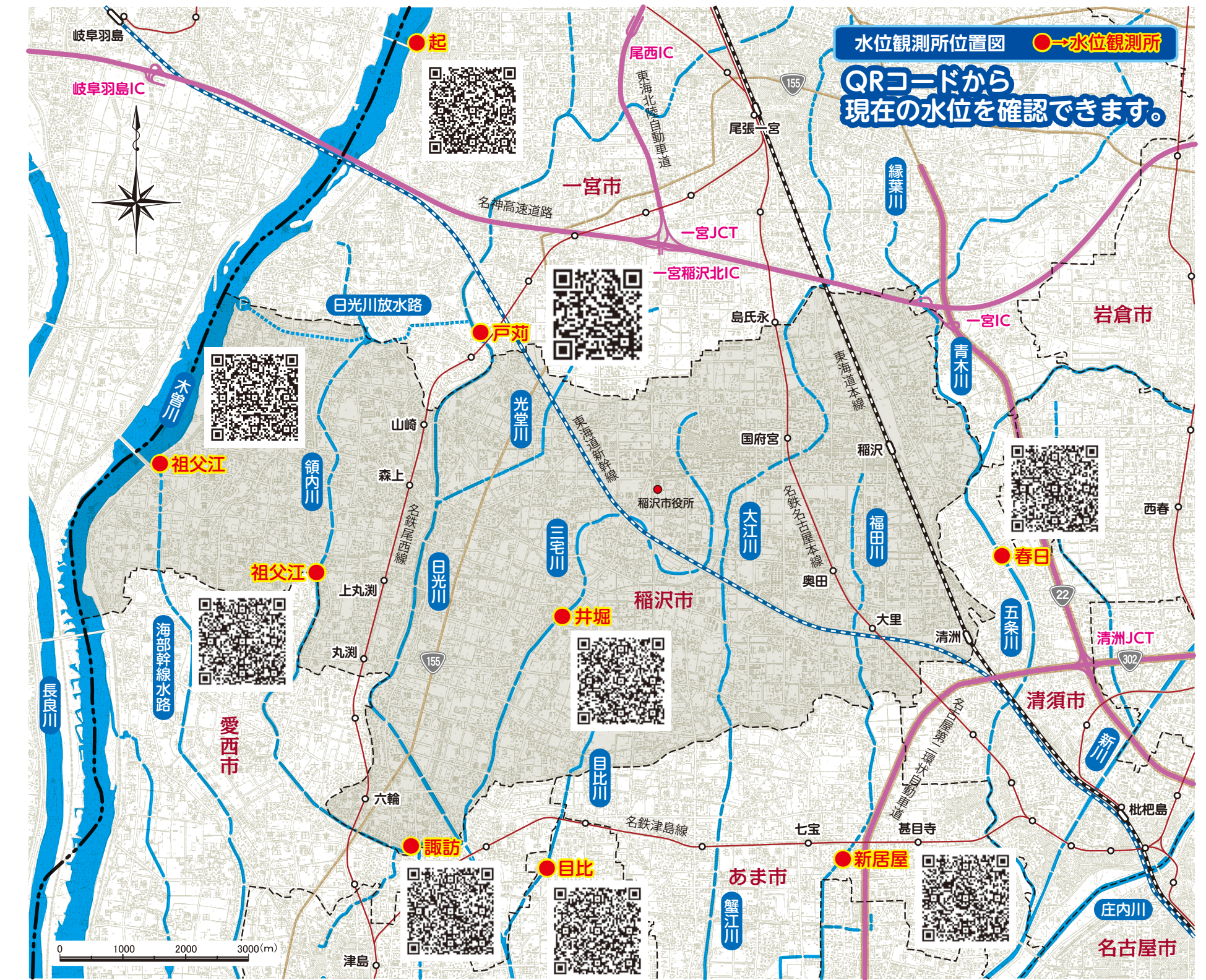
洪水予報等の水位と洪水時の避難情報



災害の危険が迫って人的被害が発生するおそれが高まったときに、市はその緊急度に応じて避難情報を発令します。避難行動が必要な地域を決めて発令しますので、皆さんは、それぞれの情報に適した避難行動をとる必要があります。災害によっては、市からの情報待つのではなく、自ら情報を収集し、身の危険を感じた場合は速やかに避難行動をとります。なお、立ち遅れ避難することで命に危険が及ぶような状況では、屋内の安全な場所などへ移動(屋内安全確保)した方が安全な場合があります。

※命に危険が及ぶような状況とは… ▶夜間や急激な降雨で避難路上の危険箇所がわかりにくい ▶ひざ上まで浸水している ▶浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い など

洪水予報等の水位	避難情報の種別	住民に求める行動
氾濫危険水位 洪水により相当の家屋浸水等の被害を生じる氾濫のおそれがある水位	避難指示	●通常の避難行動ができる方は、お互いに助け合っ て、指定された避難所へ速やかに避難行動を開始 してください。 ●まだ避難していないときは、直ちに避難行動を開始 してください。 ●避難所へ避難する余裕がない場合は、丈夫な建 物の浸水が及ばない階に避難する等の行動をと ってください。
避難判断水位 市長の避難指示の発令判断の目安、住民の避難判断の参考		
氾濫注意水位 市長の避難準備情報等の発令判断の目安、住民の氾濫に関する情報への注意喚起、水防団の出動の目安		
水防団待機水位 水防団が出動のために待機する水位	高齢者等避難	●避難行動支援者や高齢者等、特に避難行動に時間 を要する方は、計画した避難所へ避難行動を開始 (避難支援者は支援行動を開始)してください。 ●上記以外の方は、家族との連絡、非常持ち出し品 の用意等、避難の準備を開始してください。
▼普段の水位		



上記 代表 サイト	愛知県 川の防災情報 ホームページ: https://www.kasen-aichi.jp/	木曽川上流河川事務所 ホームページ: https://www.cbr.mlit.go.jp/kiso/jyo/	庄内川河川事務所 ホームページ: https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/
	国土交通省 川の防災情報 スマートフォンアプリ: https://www.kasen-aichi.jp/	国土交通省 川の防災情報 スマートフォンアプリ: https://www.river.go.jp/	国土交通省 川の防災情報 スマートフォンアプリ: https://www.river.go.jp/

QRコードは特許商標の登録商標です。

水害時情報の受信や取得方法



●洪水予報、避難情報等の伝達方法

携帯電話・スマートフォン・パソコンなどからの入手方法 **はこちら**

稲沢市ホームページ

避難情報や被害情報などを配信します。



稲沢市SNS

SNSでも避難情報や被害情報などを迅速に配信します。また、イベントや生活に役立つ情報などをお届けしています。ぜひLINEで友だちに、X(旧ツイッター)やフェイスブックでフォローしてください。



緊急メール

災害が発生したときや発生しやすいそうに、稲沢市から防災情報をメールでお知らせします。防災情報以外にも、「パトネットあいち」や気象情報を受信できます。以下のURLもしくは、QRコードを読み取って、登録サイトにアクセスして、登録してください。

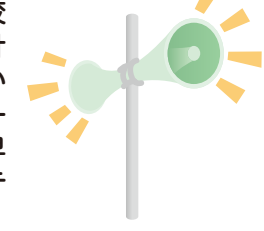
・PC・スマートフォン: <https://plus.sugumail.com/usr/inazawa/home>
・携帯電話: <https://m.sugumail.com/m/inazawa/home>



携帯電話・スマートフォン・パソコンなど以外からの入手方法 **はこちら**

同報系防災行政無線

緊急情報や災害に関する情報などを、小中学校の屋上に設置した合計53カ所のスピーカーから皆さんに無線放送で一斉にお知らせし、いち早く確実に伝達するシステムです。



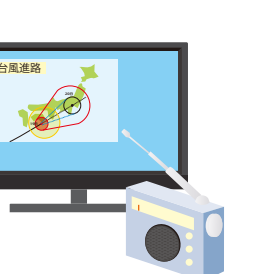
市広報車

稲沢市の地域防災として、緊急情報や災害に関する情報などを、市の広報車、消防署や消防団の車両によって災害情報を音声配信します。



テレビ (データ放送)

各種マスコミに情報を提供し、データ放送(シアート)という形で放送されます。また災害時協定によりきめ細やかな情報提供に努めます。



警戒レベルについて



警戒レベルを用いた避難情報等の発令について、避難指示などの避難情報に加え、警戒レベルを用いています。

	防災気象情報	とるべき行動	避難情報等	気象庁等の情報 (例)
危険度 大 中 小	警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るために最善の行動をとります。	【緊急安全確保】 稲沢市が発令	氾濫発生情報 大雨特別警報 等
	警戒レベル4	災害が発生するおそれ極めて高い状況です。速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内の安全な場所に避難しましょう。	【避難指示】 稲沢市が発令	氾濫危険情報 土砂災害警戒警報 等
	警戒レベル3	避難に時間を要する人(高齢者の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	【高齢者等避難】 稲沢市が発令	氾濫警戒情報 洪水情報 等
	警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	【洪水注意報・大雨注意報等】 気象庁が発令	洪水注意報 大雨注意報 等
	警戒レベル1	災害の心構えを高めます。	【早期注意情報】 気象庁が発令	早期注意情報

※市ではさまざまな情報をもとに、避難情報を発令する判断を行っています。必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が同時に発令されるわけではありません。また、各種の情報は警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。
※警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。警戒レベル3は高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自発的に避難するタイミングです。

木曽川が氾濫したら？



市内やその周辺などで大雨が降ると、市内の中小河川で氾濫が発生します。さらに木曽川流域内(市北部の山間部を含めて)で多くの雨が降り続けると、木曽川で大規模な氾濫が発生する可能性があります。

●降雨により浸水が増えていく様子

市内や周辺にたくさんの雨が降ると…

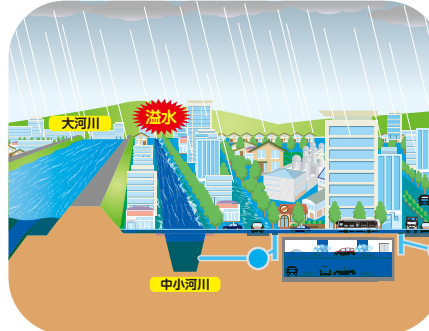
内水氾濫



市内や周辺にたくさんの雨が降り、川へ排水できなくなると、低いところへ雨水が溜まります。これを内水氾濫といいます。内水氾濫が発生すると、場所によっては深いところや流れが速いところがあり、外出や移動が危険な状態になります。

市内や周辺に多くの雨が降りつくと…

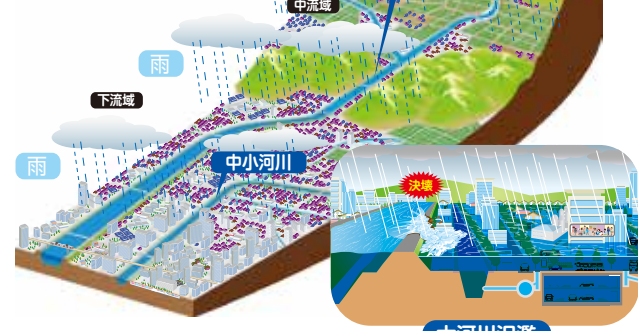
中小河川氾濫



市内やその周辺などで大雨が降ると、市内の中小河川が氾濫し、深いところでも5m以上の浸水が発生します。また、川の近くでは家が流されたりすることもあります。

木曽川流域に多くの雨が降りつくと…

木曽川氾濫



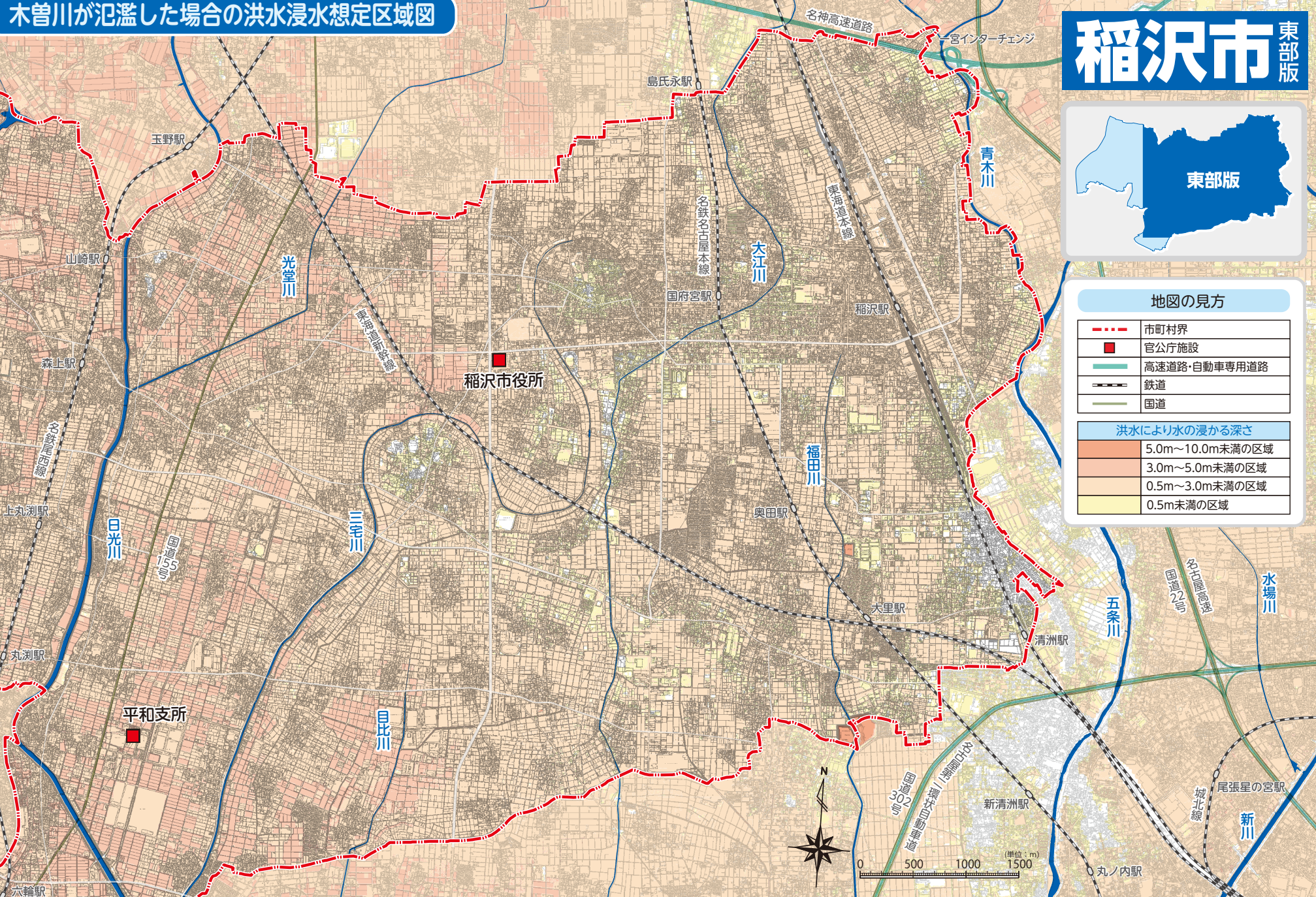
木曽川流域内に多くの雨が降り続けると、降った雨が木曽川に集まります。木曽川が氾濫すると深い浸水になり、建物や車が流されてしまうなど危険な状況が広がります。木曽川流域に降る雨には注意して、早め早めの判断と行動が必要です。

市内や周辺に降る雨に注意

木曽川流域に降る雨に注意

右の図は木曽川流域の想定最大規模降雨(1000年に1回程度発生する確率の大雨)に対するシミュレーションの結果を表示したものです。
【木曽川流域: 令和2年4月に国が公表した洪水浸水想定区域図 2日間総雨量 527mm】

木曽川が氾濫した場合の洪水浸水想定区域図



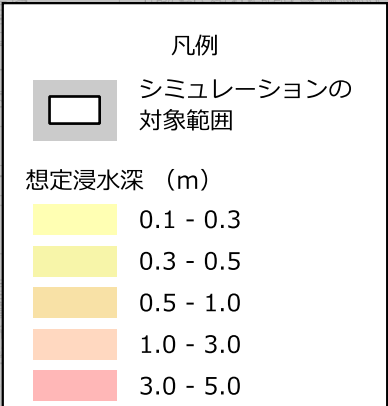
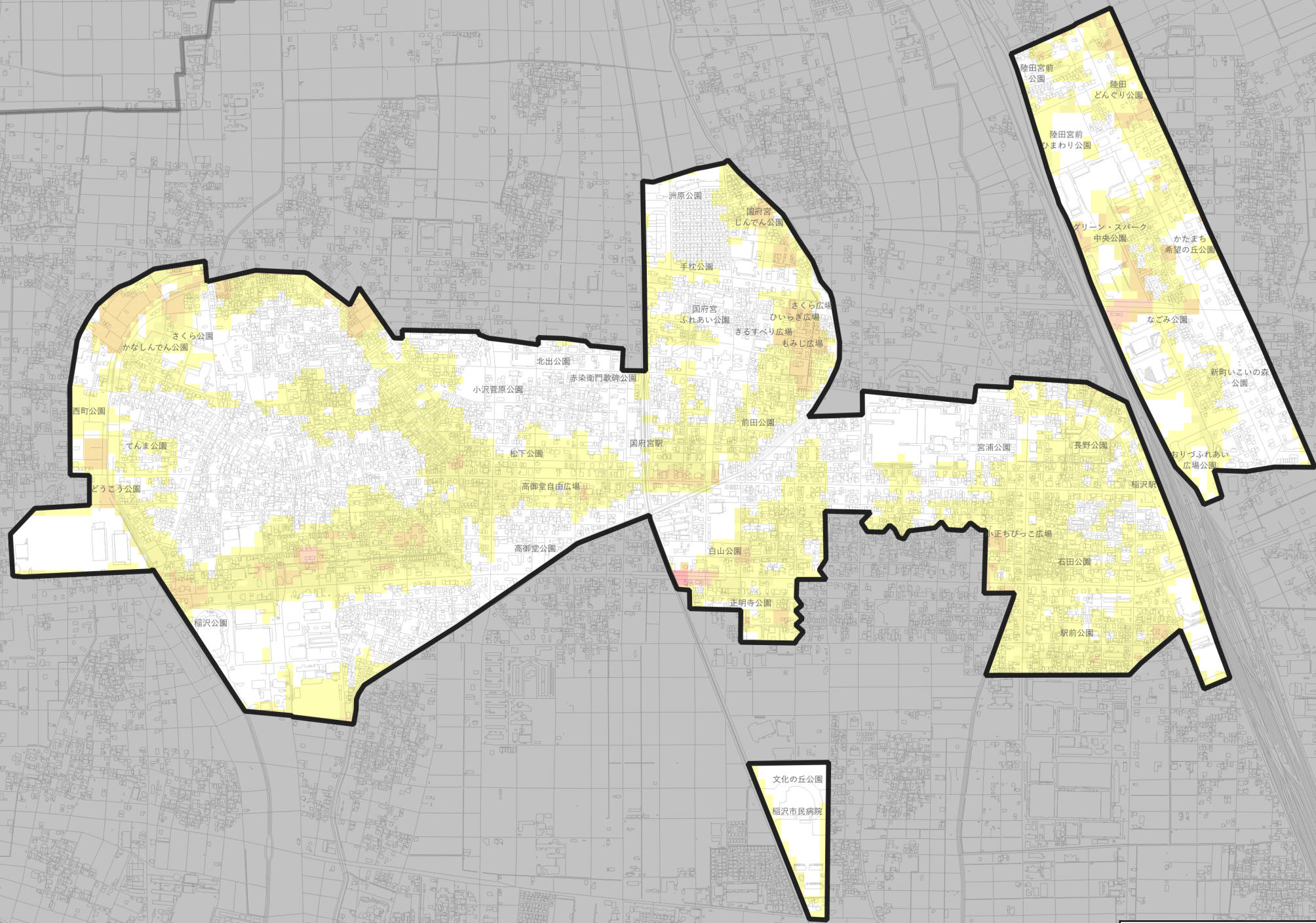
雨水出水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)



稲沢市



1:16,000



1) 説明文

- この雨水出水浸水想定区域は、指定時点の稲沢市における下水道・調整池等の排水施設の状況等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨（1時間降雨量147mm）に伴う雨水出水により、内水氾濫が発生した場合に浸水が想定される範囲やその深さをシミュレーションにより求めたものです。
- この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に色がついていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる可能性がありますので注意してください。
- このシミュレーションは、津波、高潮、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等は考慮していませんので、このような事象が同時発生した場合は、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
- このシミュレーションは、想定最大規模降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を計画上の最高水位に設定しています。
- 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
- このシミュレーション対象外の区域においても、内水氾濫による浸水が発生する場合があります。
- このシミュレーションは、雨水排水のための下水道施設について、整備済または早期に対策を検討すべき区域を対象としています。

2) 基本事項等

- 作成主体：稲沢市
- 指定年月日：令和7年10月1日
- 告示番号：稲沢市告示第109号
- 指定の法令根拠：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- 指定の前提となる降雨：ピーク時の1時間に147mmの降雨がある場合で、平成20年8月末豪雨（H20.8.28）の約1.2倍の降雨
- 浸水想定手法：浸水シミュレーション手法 降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施、地形情報を活用（下水道等の現況排水能力以上は全て溢れ、区域内の低平地に全量湛水するものとした）
- 境界条件：福田川・三宅川の解析範囲における最下流端水位は計画高水位、排水機場・ポンプ場は運転継続、堰・樋管は開放
- その他計算条件等：対象区域を25m（625m²）のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算、福田川・三宅川は下水道と河道を一体として解析

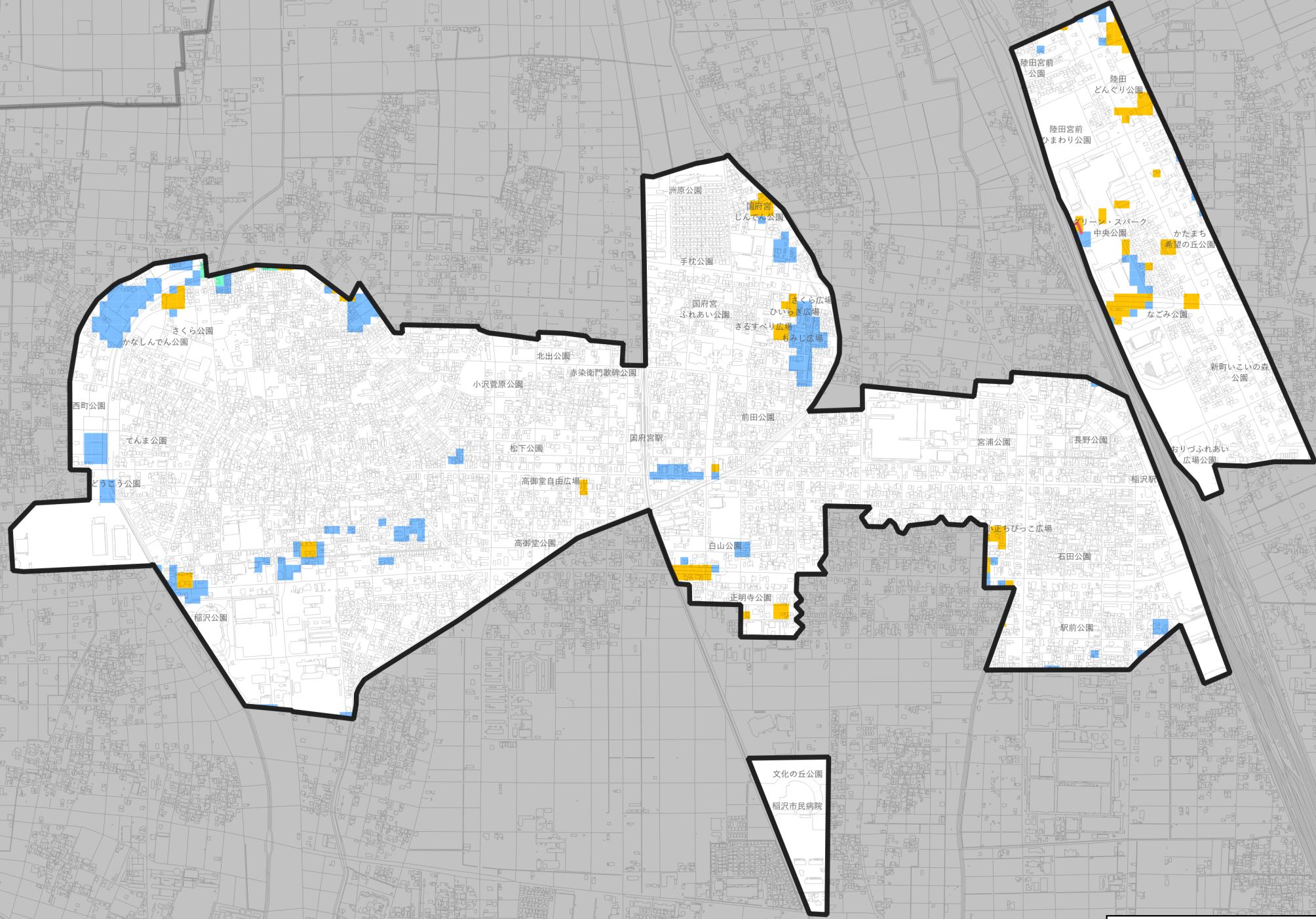
雨水出水浸水想定区域図 (浸水継続時間)



稲沢市



1:16,000



凡例

シミュレーションの対象範囲

浸水深0.5m以上が継続する時間

- 72時間以上
- 24時間～72時間未満
- 12時間～24時間未満
- 12時間未満

- 1) 説明文

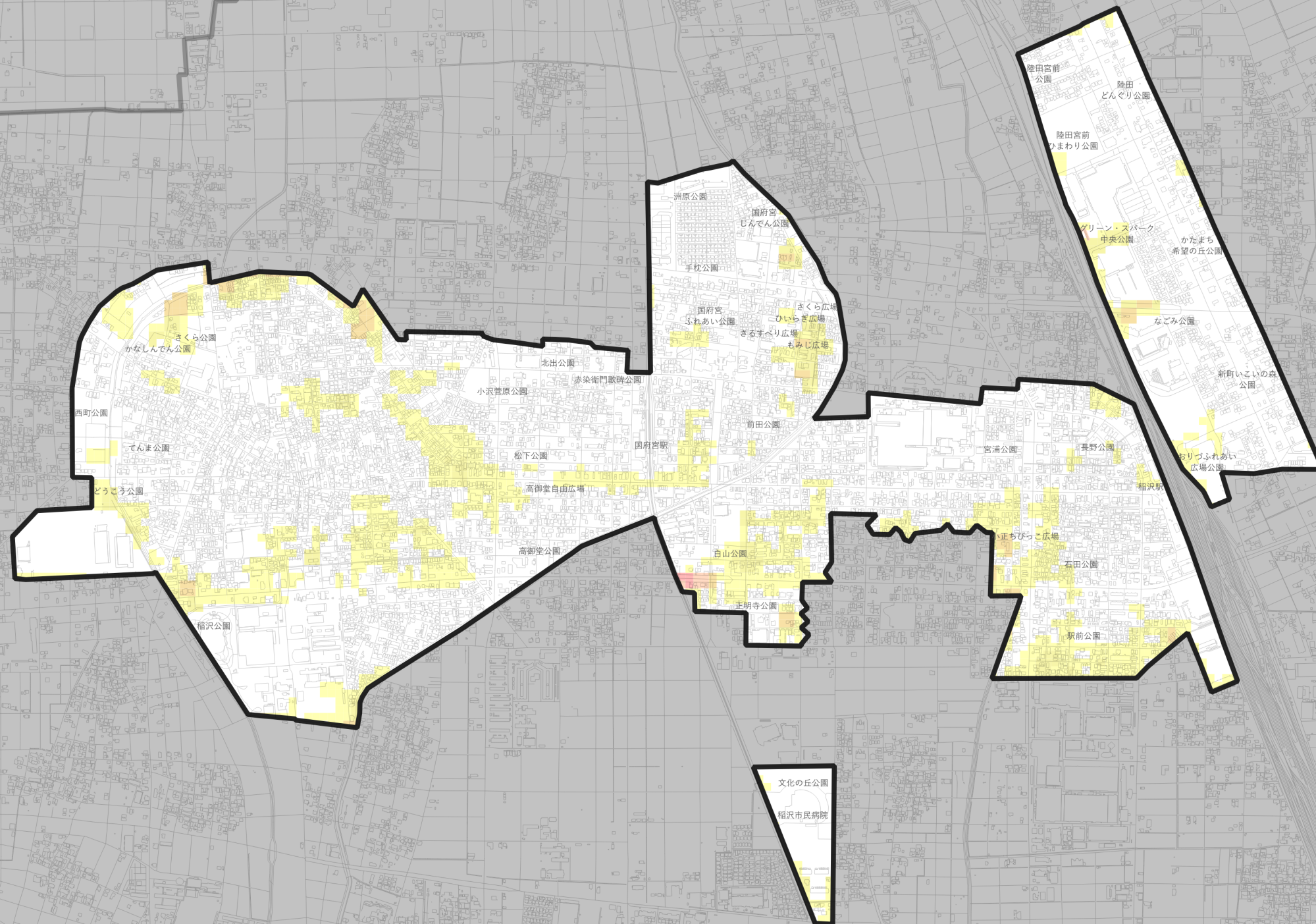
 - ① この雨水出水浸水想定区域図は、指定時点の稲沢市における下水道・調整池等の排水施設の状況等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨（1時間降雨量147mm）に伴う雨水出水により、内水氾濫が発生した場合に0.5m以上の浸水が想定される範囲とその継続する時間をシミュレーションにより求めたものです。
 - ② 雨の降り方によっては、この図に色がついていない場所でも浸水する可能性があり、浸水の継続時間も長くなる場合がありますので注意してください。
 - ③ このシミュレーションは、津波、高潮、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等は考慮していませんので、このような事象が同時発生した場合は、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
 - ④ このシミュレーションは、想定最大規模降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を計画上の最高水位に設定しています。
 - ⑤ 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
 - ⑥ このシミュレーション対象外の区域においても、内水氾濫による浸水が発生する場合があります。
 - ⑦ このシミュレーションは、雨水排水のための下水道施設について、整備済または早期に対策を検討すべき区域を対象としています。
- 2) 基本事項等

 - ① 作成主体：稲沢市
 - ② 指定年月日：令和7年10月1日
 - ③ 告示番号：稲沢市告示第109号
 - ④ 指定の法令根拠：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
 - ⑤ 指定の前提となる降雨：ピーク時の1時間に147mmの降雨がある場合で、平成20年8月末豪雨（H20.8.28）の約1.2倍の降雨
 - ⑥ 浸水想定手法：浸水シミュレーション手法 降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施、地形情報を活用（下水道等の現況排水能力以上は全て溢れ、区域内の低平地に全量湛水するものとした）
 - ⑦ 境界条件：福田川・三宅川の解析範囲における最下流端水位は計画高水位、排水機場・ポンプ場は運転継続、堰・樋管は開放
 - ⑧ その他計算条件等：対象区域を25m（625㎡）のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算、福田川・三宅川は下水道と河道を一体として解析

**内水浸水想定区域図
(平成28年9月20日実績降雨)**



1:16,000



- 1) 説明文
- ① この内水浸水想定区域は、公表時点の稲沢市における下水道・調整池等の排水施設の状況等を勘案し、平成28年9月20日の実績の降雨（1時間降雨量49.5mm）に伴う雨水出水により、内水氾濫が発生した場合に浸水が想定される範囲やその深さをシミュレーションにより求めたものです。
- ② この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に色がついていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる可能性がありますので注意してください。
- ③ このシミュレーションは、津波、高潮、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等は考慮していませんので、このような事象が同時発生した場合は、この浸水想定区域以外においても浸水が発生する場合や、想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
- ④ このシミュレーションは、排水先の河川の水位を計画上の最高水位に設定しています。
- ⑤ 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
- ⑥ このシミュレーション対象外の区域においても、内水氾濫による浸水が発生する場合があります。
- ⑦ このシミュレーションは、雨水排水のための下水道施設について、整備済または早期に対策を検討すべき区域を対象としています。

- 2) 基本事項等
 - ① 作成主体：稲沢市
 - ② 公表年月日：令和7年10月1日
 - ③ 前提となる降雨：ピーク時の1時間に49.5mmの降雨がある場合で、平成28年9月20日洪水時の実績降雨
 - ④ 浸水想定手法：浸水シミュレーション手法 降雨損失・表面流出・管内水理・汎濫解析を一連で実施、地形情報を活用（下水道等の現況排水能力以上は全て溢れ、区域内の低平地に全量湛水するものとした）
 - ⑤ 境界条件：福田川・三宅川の解析範囲における最下流端水位は計画高水位、排水機場・ポンプ場は運転継続、堰・樋管は開放
 - ⑥ その他計算条件等：対象区域を25m（625㎡）のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算、福田川・三宅川は下水道と河道を一体として解析

- 凡例
- シミュレーションの
対象範囲
- 想定浸水深 (m)
- | | |
|---|-----------|
|  | 0.1 - 0.3 |
|  | 0.3 - 0.5 |
|  | 0.5 - 1.0 |
|  | 1.0 - 3.0 |
|  | 3.0 - 5.0 |